

あなたの安心

06年の国民生活基礎調査によると、20年前と比べて単身世帯は2倍の1204万、高齢者のみ世帯は4倍の846万。「孤独死」予備軍は増える一方だ。

東京大学の上野千鶴子教授は著書「おひとりさまの老後」で「ひとりで生きてきたのだから、ひとりで死んでいくのが基本だろう」と書く。むやみに「孤独死」を恐れるべからずだが、「死んだら時間をおかずに

発見されるように、密でマメなコンタクトをとる人間関係をつくっておくこと」とも。

全国で年2300件の遺品整理を手がける「キーパーズ」の吉田太一社長は今年6月、自身のブログにアニメ「独居老人の孤独死」をアップした。孤次郎じいさんは、自治会長の声かけや息子の電話を疎んじた揚げ句、死後1カ月も発見されなかった。アニメの最後、ごみだら

孤独死と向き合う⑥

けの量の間に残る遺体の跡が写真で登場する。吉田社長が実際に見たものだ。「こんな終わり方をしたくなければ、風呂に入らず、掃除もせず↓だから人に会いたくないという負のスパイラルを断ち切って」と願う。

遺品整理の生前予約も多い。ノートを無料配布し、日用品、廃車手続き、遺品の供養などに分け、相談先を記入してもらっている。パソコンや携帯電話のデータ消去依頼もある。

関東、関西圏で葬儀の生前予約を請け負う「葬儀サポートセ

ンター」には年600件以上の予約が入る。本人からは1割ほど。希望する葬儀形式をノート

に記入、葬儀の場所、葬儀社、宗教を具体的に決めておく。スタッフの中下大樹さんは独

独居者への処方箋

- ① むやみに死を恐れない
- ② 密でまめな人間関係を
- ③ 遺品と遺骨の処理決める

遺品整理会社「キーパーズ」が作ったアニメ「独居老人の孤独死」の一場面



「とほほ…なんてみじめな死に方なんだ…」

The Asahi Shimbun

居者の心得として、①身よりのない人は、民生委員やかかりつけ病院のソーシャルワーカーらに看取りや死後の希望を伝えておく②財産がある人は公証人に頼んで遺言書を作っておく③ノートに遺骨の納骨先を指定しておく、をあげる。

死後の準備を整えたらうえ、一人暮らしでも「孤独」ではない状況を自分で作る。究極の予防はこれにつきるようだ。

(阿久沢悦子、吉川一樹)

＝来週は「どうする予防接種」です。

準備整え、付き合いまめに

★意見・体験は、メール

seikatsu@asahi.com